

小林利次 Image of the Year Award for Sonographers エントリーについて

平成 23 年 11 月 2 日制定

平成 27 年 9 月 27 日改正

日本超音波医学会九州地方会事務局

名称

本賞は、小林利次 Image of the Year Award for Sonographers と称する。

対象

日本超音波医学会が認定している検査士とする。

応募内容

- ① 超音波に関連する症例報告や基礎研究の画像、研究段階の画像で「これは！」と思うような印象に残る画像を募集する。
- ② 領域は、心臓、腹部、体表など多岐にわたり、血管内エコー、3D エコーなども含めたインパクトのあるエコー画像(動画も可)を募集する。
なお、発表の結論スライドで、最もアピールしたい画像(動画静止画含む、複数枚可、発表の途中で提示したものを再度提示することも可)を提示する。

選考

- ① 提示されるエコー画像の珍しさ、美しさなど純粋に image そのものを評価する。
- ② 5名の審査委員(超音波検査士3名、医師2名)により審査を行い、採点は10段階で評価(10が最優秀)平均点の上位2名を決定する。

表彰

- ① 審査結果は、午後の総会の時に発表し表彰する。
- ② 最優秀賞1名には記念品・副賞(金3万円)、優秀賞1名には記念品・副賞(金2万円)を贈呈する。